

令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立両城小学校
(両城中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	—	—
令和5年度	+14.8	+17.5
令和4年度	-0.6	+1.8

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>本校 <u>82.0 %</u> 全国 <u>67.2 %</u> 県 <u>69.0 %</u></p> <p>話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 情報の扱い方</p>	<p>重点課題</p> <p>◎情報と情報の関係付けの仕方や、語句と語句の関係の表し方を理解し、使うことに課題がある。 (設問2三)【情報の扱い方に関する事項】(平均正答率59.1%)</p> <p>◇漢字を文の中で正しく使い、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。【書くこと】【言葉の特徴や使い方に関する事項】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎要旨や筆者の意図をまとめる活動の際、複数の情報を関係付け、理由や考えを交流する場を設ける。その際、複数の事柄を分解する、多様な内容を要素ごとにまとめる、複数の語句を囲んで線でつなぎ図示する等の情報の整理の仕方を指導する。</p> <p>◇普段から漢字を用いて文章を書かせるとともに、用例を多く取り上げ、使い方に慣れさせる。また、文章や図表などから必要な情報を取捨選択し、自分の考えを表現する場を設定する。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問2三)(第5学年, 1月)目標50%→結果</p> <p>◇標準学力調査(全学年, 12月)目標 全国平均との差+5.0→結果</p>
<p>算数</p> <p>本校 <u>80.0 %</u> 全国 <u>62.5 %</u> 県 <u>64.0 %</u></p> <p>数と計算 図形 変化と関係 データの活用</p>	<p>重点課題</p> <p>◎2つの数量の関係を考察する問題場面で、百分率を用いた表し方を理解し、全体と部分の関係を割合に表すことに課題がある。 (設問4(1))【変化と関係】(平均正答率45.5%)</p> <p>◇図形について、構成要素を基に解が適切かどうかを判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。【図形】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎テープ図や数直線などの図、式、言葉を関連付ける活動を取り入れることにより意味理解を図り、問題場面を自力で把握できるようにする。また、日常生活の中で割合を用いて比べる場面を、問題として取り上げ、便利さに気付かせる。</p> <p>◇与えられた条件を基に、演繹的な見方・考え方を働かせ、言葉や数を用いて説明する場を設定する。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問4(1))(第5学年, 1月)目標50%→結果</p> <p>◇標準学力調査(全学年, 12月)目標 全国平均との差+5.0→結果</p>

【来年度に向けて】